

オリンピック・パラリンピック・ニュース No13

中野区立江原小学校 オリンピック・パラリンピック教育担当

東京オリンピック・パラリンピックの競技を表現する、「スポーツピクトグラム」が発表されています。どんなものか知っていますか？今回は、東京オリンピックのスポーツピクトグラムの特集です。

1 ピクトグラムって何？

ピクトグラムとは、文字以外のシンプルな記号で、あるものを表現したものです。「絵文字」とも言われます。外国に行くと言葉が分からなくても、トイレのマークを見れば、どこにトイレがあるか分かりますね。このように、言葉が分からなくても、見ただけで何を表しているか分かるようにしたものがピクトグラムです。

オリンピックでは、競技を表すために、大会ごとにスポーツピクトグラムが考えられています。

2 オリンピックのスポーツピクトグラムの歴史は？

オリンピックの競技種目を表すスポーツピクトグラムが体系的に作られたのは、1964年の東京オリンピックが初めてでした。この時には、競技種目以外にも、「トイレ」などの公共施設を表す多彩なピクトグラムが生み出され、前回の東京オリンピックのレガシーの一つとも言われています。

3 東京2020大会では、いくつのピクトグラムが作られたの？

今回は、33競技の50種類のピクトグラムが作られました。競技数よりもピクトグラムの種類の数が多いのは、自転車競技や馬術など、同じ競技でも複数の種目がある競技があるからです。例えば自転車競技には、以下の5種目のピクトグラムがあります。

自転車競技のピクトグラム



4 本当に見ただけで分かるの？

すべてのピクトグラムを下に載せました。どの競技・種目が分かりますか？



全部で50個中、何個分かりましたか？事務室隣のオリパラコーナーに、ピクトグラムのポスターが貼ってあります。正解が知りたい人は、そのポスターで確認してください。

<参考>東京オリンピック・パラリンピック組織委員会のホームページ
<https://tokyo2020.org/jp/>